

令和元年度 第2回 評議会事前資料-5

山梨支部 保険者機能強化予算について

支部医療費適正化等予算整理表（支部確認用）

分野	区分	新規・継続等の区分	取組名	概要	P2経費 取込み	H31経費 (計画)	H30経費 (実績)	備考	
医療費適正化対策経費	企画部門関係	継続	花粉症治療者に対するジェネリック医薬品軽減通知送付	花粉症のピーク前に支部独自の軽減通知をアレルギーマスク使用対象者に送付し効果的な切り替えを促す	630,000	627,000	-	H31から実施	
		継続	薬剤師会と連携した医療費適正化対策	薬剤師会と連携して「お薬手帳カバー」の作成および全員薬局で協会加入者への配布を実施。カバーにジェネリック医薬品の積極活用を促すメッセージを入れる	600,000	594,000	52,400		
		継続	医療費適正化対策に向けた健診・医療費アンケートの集計委託	支部加入者の健診データや医療費等の集計・分析業務のため一時期間スキルのある労働者を派遣として活用し、作業に効率させる	1,000,800	956,206	436,000		
		新規	一般名処方箋大へ向けた検索ツールの作成・配布(P事業併働)	一般名処方の拡大に向けて、県が作成した汎用後発医薬品リストを活用したツールの開発、および医療機関・薬局へのツール配布を通じて一般名処方箋の拡大とジェネリック医薬品使用割合の向上を図る	5,000,000			500万円分(8割高率分)	
	業務部門関係	継続	医療機関・セプト講求担当者等向け研修の実施	令和元年年度に実施を予定している医療機関の医療費負担者説明会の実施会場を1か所から2か所へ別に増やし、対象医療機関も1病院のみから拡大を図る。	7,200千円	2,176千円	539千円	H31実施	
					120,000	43,200			
					120千円	44千円	0千円		
					7,360千円	2,222千円	539千円		
広報 意見発信経費	紙媒体による広報 (支部別に実施費、医療機関関係費に区分せず(山梨県用)・コンクリート化による、専任(山梨県)の作成)	継続	ジェネリック医薬品の使用促進(未就学児向け希望カードの作成)	「協会向けお薬手帳なし」を納入告知書同封チラシとして作成(毎月)	2,000千円	1,768千円	1,391千円		
		継続	新生児保護者への医療費適正化対策(育児誌の送付)	未就学児向けの対策としてジェネリック医薬品希望カード(未田舎丸の塗り絵付き)を作成し、児童館へ配布する。あわせて医療費負担・補助制度の仕組みを説明した資料を長青園児保護者に配布し、若年層の医療費適正化への理解を促める。	250,000	72,900	214,464		
		継続	紙媒体を利用した医療費適正化対策	新生児の保護者対象に、育児、救急医療のほか、医療費負担の仕組みや適正な受診行動などの情報が掲載された育児誌を配布することで、多量診の抑制、医療費適正化を促進する	900,000	889,440	570,540		
		継続	メディア媒体を利用した医療費適正化対策(新聞、ラジオ)	市町の協力を得て、小中学校で医療費負担の仕組みを説明したチラシやインセンティブ制度の周知を軸とした医療費適正化のチラシを作成・配布する	800,000	632,200	736,344		
		継続	メディア媒体を利用した医療費適正化対策(新聞、ラジオ)	医療費適正化対策としてジェネリック医薬品使用促進などを中心に新聞広告、ラジオCM等メディアを活用した広報を通じ実施する。	3,000,000	2,803,800	680,400	ラジオはH30から	
		継続	公共交通機関を利用した医療費適正化対策(バス・電車)	医療費適正化対策としてジェネリック医薬品使用促進を中心とした公共交通機関の案内外を活用した広報・周知を年間を通して実施する。	1,000,000	895,680		H31から実施	
		新規	関東甲信越ブロック支部共同による広報(公共交通機関、電車、バス、ラジオ)	関東甲信越ブロック支部共同による広報(公共交通機関、電車、バス、ラジオ)で行う。	2,670,100				R2から
		新規	保健センター等を通じた小児医療のかかり方の周知広報	新生児や未就学児向けの対策として、県内の保健センターを通じて小児医療のかかり方やジェネリック医薬品に関する保護者向けのチラシを作成・配布し、適正受診、医療費適正化の意識を高める。調査次第によっては希望カード(未田舎丸の塗り絵付き)の作成・配布も検討する。	330,000				R2から
		継続	広報力強化研修	支部職員、特に広報担当職員の広報スキルの向上、広報知識の学習のため、外務委託による研修を実施する。研修費・旅費・交通費・印刷費・教材費等を含む。研修費用は、支部予算から捻出する。	600,000				R1本新予算にて実施
					9,591千円	5,338千円	2,202千円		
					11,551千円	7,106千円	3,593千円		

支部保健事業関係予算整理表(支部確認用)

分野	区分	新規・継続等の区分	取組名	概要	R2経費 見込み	H31経費 (計画)	H30経費 (実績)	備考	
保健事業関係	コロナヘルス関係	継続	健康宣言の啓蒙、健康経営の推進(コロナヘルス)	健康宣言啓蒙および健康経営の理解に資する資料の作成及び送付により、健康経営・健康づくりに取り組む事業所を増やす。	5,000,000	4,884,000	-	H31から	
		継続	エントリー事業所への健康情報誌配布事業(コロナヘルス)	四半期ごとに健康情報誌(市販)や協会けんぽからの健康情報などをエントリー事業所に配布する。回覧・掲示等を通じて社内の健康意識を高める。	400,000	378,320	-	H31から	
							990,000		H31から
		新規	エントリー事業所を対象とした健康出張セミナーの展開(コロナヘルス)	エントリー事業所の健康づくりの取り組み補助として、外部委託による健康セミナー(多数のメニュー)を事業所の希望に応じて提供する。また実施結果について分析を行い次年度以降の健康課題やニーズを把握し、支援材料の検討を行う。	2,695,000	-	-	R2から	
		新規	エントリー事業所を対象とした健康経営ラーニング提供(コロナヘルス)	エントリー事業所の従業員のヘルスリテラシー向上を目的として外部委託によるラーニングを活用した研修材料を提供する。また活用結果について分析を行い次年度以降の事業所アプローズの材料とする。	648,000	-	-	R2から	
		新規	県と連携した健康経営の推進(広報)	県の健康経営事業と足並みをあわせ効果のある広報を実施する(チラシ印刷代)	165,000	-	-	R2から	
		新規	県と連携した健康経営の推進(セミナー等)	県の健康経営事業と足並みをあわせ効果のある健康経営に関するセミナーを共同開催する(チラシ印刷、会場、講師、経費代)	715,000	-	-	R2から	
						9,623千円	6,253千円	0千円	0千円
			継続	生活習慣病予防に向けた啓発	生活習慣病に関するテーマについてのつながりのあるパンフレットを加入事業所に配布し、生活習慣の改善行動を促す(ポスター・ビジョンボード)	1,200,000	1,155,000	-	H31から
			継続	山梨県民歯科保健のつどいにおける糖尿病と歯周病についての周知広報	協定締結している県歯科医師会が11月に開催する県民歯科保健のつどいの機会を活用し、フォーラム出演およびパネル発表・健康測定等を実施し、糖尿病と歯周病の関係や予防について理解を深めてもらう。	200,000	172,800	-	H31から
			継続	健康づくり事業	手軽な健康づくり事業を(ウォーキング大会、グラウンドゴルフ大会、軽スポーツ大会など)を、県内の社会保険委員会(甲府、竜王、竜王、大月の3委員会)と連携して実施する。	1,900,000	1,865,840	1,214,789	
					3,300千円	3,194千円	1,215千円	0千円	
					12,923千円	9,447千円	1,215千円	0千円	

令和2年度保健事業予算整理表(保健G)

分野	新規・継続	区分	事業	概要	予算	H31予算
保健・継続	新規・継続	集団健診	オンライン測定付大型商業施設健診(被扶者等)とその後の運動イベントの実施	ライフワークとオンラインモニターで40歳~74歳の被扶者を対象に付加測定付特定保健指導と特定保健指導を実施。受診者に対して、施設と連携したウェルネスイベントを開催し運動習慣の啓発を行う。	2,000,000	1,880,000
	継続	集団健診	オンライン機器利用料(ケアハウス)	年度末に40歳~74歳の被扶者を対象にオンライン測定を付けた特定保健指導と特定保健指導を実施。	35,000	35,000
	新規	健診推進経費	紙検体の回収	健診結果を紙で提供された場合のデータ化を要する。	300,000	0
	継続	健診推進経費	目標達成表彰	生活習慣病予防健診約機関に対して、実施数増加を目的に年間の日課値を設定しクリアした件数に対して経費を支払う。	5,000,000	5,000,000
	継続	健診推進経費	特定保健指導実施動員(キャンペーン)	毎年年度末に健診案内を対象事業所あてに配付する。	2,500,000	2,072,180
	継続	保健指導利用動員経費	特定保健指導実施動員(キャンペーン)	富士・京都地域で、被扶者を対象に特定保健指導を実施。継続となる場合は健診中保健指導を断られた事業所の対象者(個人あて)に配付し勧奨する。	55,000	55,000
	継続	保健指導利用動員経費	被扶者特定保健指導実施動員(資料配布)	保健指導勧奨の際に使用する資料作成。	56,880	56,880
	継続	保健指導利用動員経費	健診結果に面対する個人情報共同利用チラシ作成	保健指導を実施するため、健診結果に面対する個人情報共同利用チラシを配付する。	440,000	440,000
	継続	コロナヘルス事業	新規事業所動員資料(チラシ)	企画で報告		4,884,000
	継続	コロナヘルス事業	エントリー事業所への健康情報誌配付事業	エントリー事業所が計画する取り組みの一助としてもらうため、年4回健康情報誌を配付する。	400,000	379,320
その他	継続	コロナヘルス事業	電話勧奨と電話によるフォローアップ	企画で報告		980,000
	継続	情報提供ツール	メタボ対象者流入抑制事業	健診結果から、メタボ予備軍に生活習慣の改善を促す「アドバイスシート」を配付する。	3,500,000	3,092,100
	継続	未治療者受診勧奨	二次勧奨回診/パンフレット	健診結果で治療が必要な方が対して、本部より一次勧奨を実施。その後未治療者へ支部から再度動員を実施。	220,000	220,000
	継続	重症化予防対策	糖尿病性腎症重症化予防 医師指示書作成	かかりつけ医と連携した取組指導を実施。	60,000	55,000
	継続	重症化予防対策	糖尿病性腎症重症化予防 パンフレット	健診結果で受診が必要な方が対して行う二次勧奨対象の方のみに対して配付する。	40,000	33,000
	継続	その他の保健事業①	歯と生活習慣病予防に向けた啓発	企画で報告		1,155,000
	継続	その他の保健事業②	山梨県民歯科保健のつどいのブース出展	企画で報告		172,800
	継続	その他の保健事業③	健康づくり事業(社会保険委員会)	企画で報告		1,865,840
	継続	その他の保健事業④	測定機器の年間メンテナンス	H31で企画したが、同時レンタルに必要(5年間リースの1年分使用料が、購入するよりも高いため)		910,400
	新規	その他の保健事業④	測定機器のレンタル	まちかど健診イベント時に血管年齢測定器などをレンタルし、集客につなげる	500,000	0
新規	その他の保健事業⑤	健診データの分析	健診結果データの分析を依頼し、その結果を保健事業の企画に活かす	1,500,000	0	
新規	その他の保健事業⑥	膵臓癌(ポット)の活用	増加している外国人労働者の特定保健指導や窓口業務に活用する(パイロット事業採用の場合削除)	250,000	0	
					16,915,200	23,354,840